

インタラクティブ プロジェクタースクリーン

IWV-72V-R

組立手順書

このたびは、お買い上げいただきまして誠にありがとうございます。

この「組立手順書」は、本製品を安全に正しくご使用いただくためのものです。ご使用の前に必ずお読みください。また、ご使用中もお手元に置いてご活用いただき、大切に保管してください。

安全上のご注意

製品は安全に十分配慮して設計されておりますが、誤った取り扱いをすると、火災が起きたり人が障害を負うことがあります。事故防止のため下記を必ずお守りください。

⚠ 注意

下記の注意を守らずに誤った取り扱いをすると
人が障害を負う、または財産に損害を与える恐れがあります。



- スクリーンボードにもたれかかったり、ぶら下がったり、上に乗ったりしないでください。けがや破損の原因となります。
- スクリーンボード裏側の部品には手を触れないでください。けがの原因となります。



- 平らな場所で使用してください。それ以外の場所で使用すると、転倒によるけがや破損の原因となります。
- 移動時は、段差等の乗り越えには注意してください。転倒によるけがや破損の原因となります。
- 使用中にねじやノブの緩みによるガタツキや揺れが生じた場合は、ねじまたはノブを締め直してください。ガタツキや揺れが生じた状態で使用すると、けがや破損の原因となります。

組立前に準備する工具

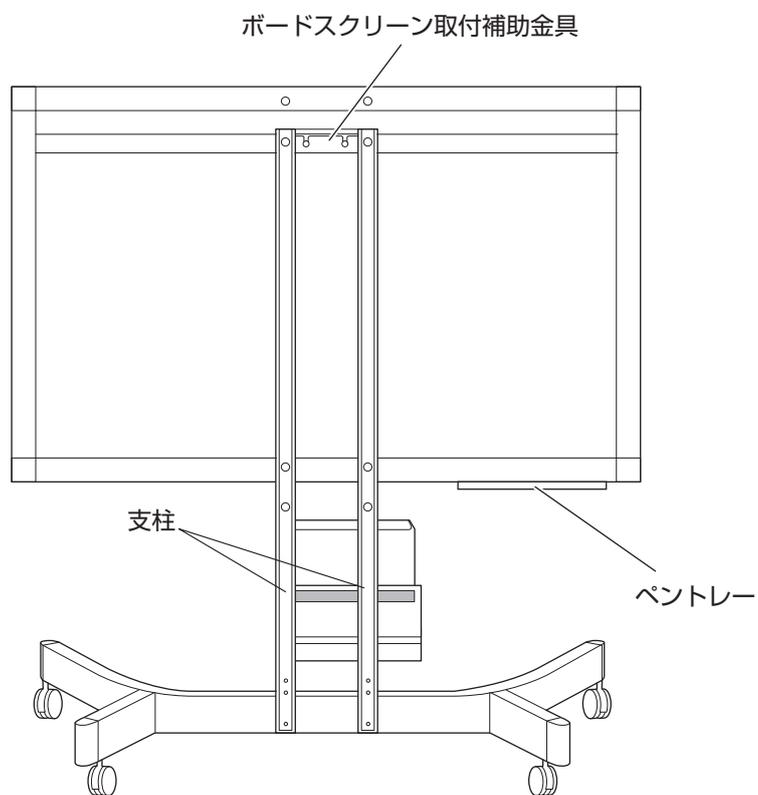
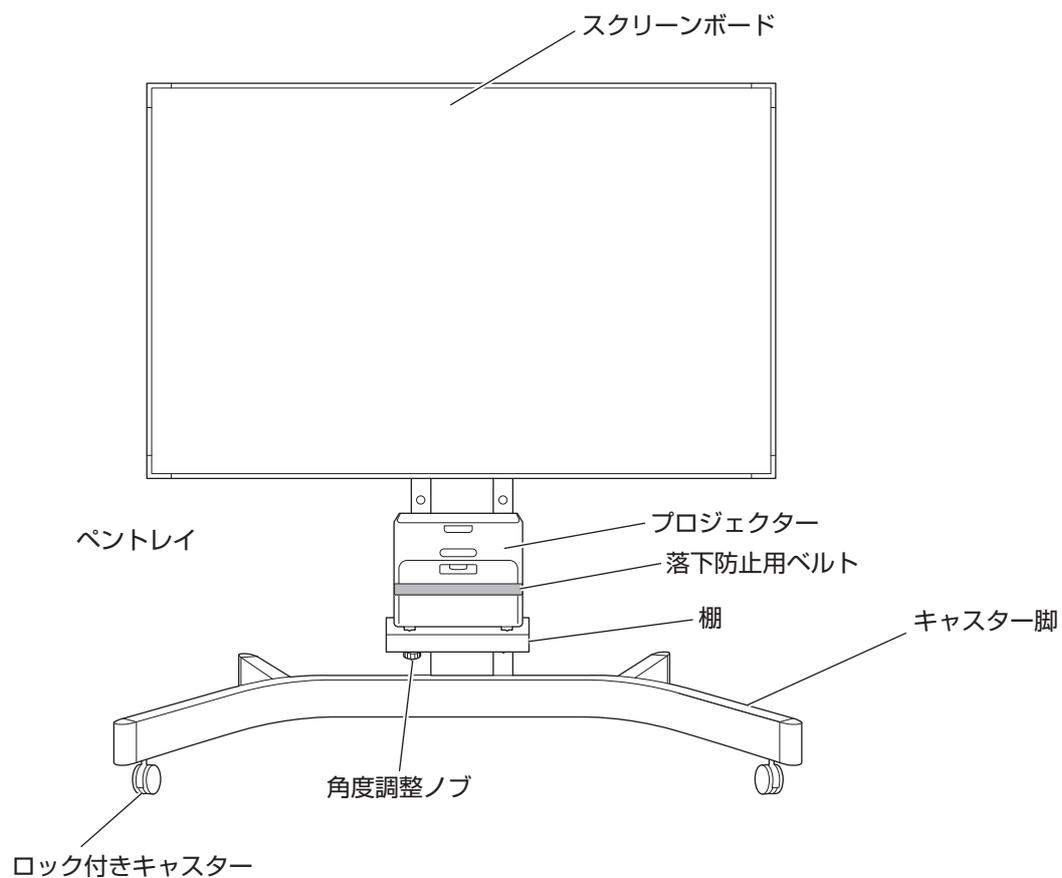
プラスドライバー

内容物

組み立て前に、すべての部品が揃っているかご確認ください。

- | | | | |
|--|-----|--|---------|
| ① 支柱セット 1組(2本入り) | 1組 | ⑩ ボードスクリーン仮掛ネジ
(キャップボルト M6 × 20) | 2個 |
| ② スクリーンボード | 1組 | ⑪ ボードスクリーン + 支柱締結ネジ
(キャップボルト M6 × 16 P=1) | 4個 |
| ③ キャスター脚 | 1組 | ⑫ 棚 + 支柱締結ネジ(ローヘッド M6) | 4個 |
| ④ 棚 | 1組 | ⑬ ペントレイ取付ネジ(M4 × 14 セムス P=3) ... | 3個 |
| ⑤ ペントレイ | 1組 | ⑭ 支柱下部カバー | 左右各1個 |
| ⑥ 落下防止用ベルト | 1組 | ⑮ 目隠しキャップ | 大6個、小2個 |
| ⑦ ボードスクリーン取付補助金具 | 1個 | ⑯ 六角レンチ(2本)、延長グリッブ | 各1個 |
| ⑧ キャスター脚 + 支柱締結ネジ
(ローヘッド M8) | 10個 | | |
| ⑨ ボードスクリーン取付補助金具固定ネジ
(ローヘッド M6) | 4個 | | |

各部の名称

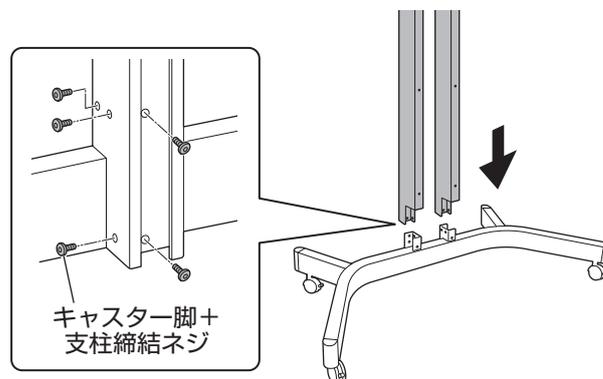


組立手順

キャスター脚の取り付け

1. キャスター脚に支柱を挿し込み、キャスター脚+支柱締結ネジで取り付けます。すべてのネジをねじ穴に通し、仮止めしてからしっかりとネジを締めます。

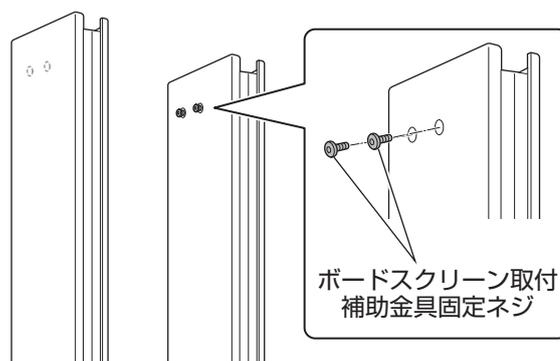
- ① 支柱セット×1組使用
- ③ キャスター脚×1組使用
- ⑧ キャスター脚+支柱締結ネジ(ローヘッド M8)×10個使用
- ⑩ 六角レンチ



スクリーンボードの取り付け

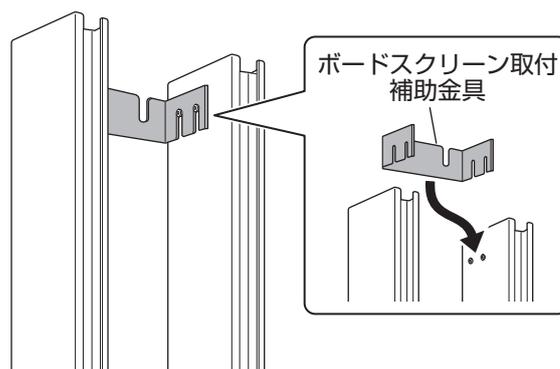
1. 支柱上部内側のねじ穴4か所に、ボードスクリーン取付補助金具固定ネジのねじ山を約10mm残して取り付けます。

- ⑨ ボードスクリーン取付補助金具固定ネジ(ローヘッド M6)×4個使用
- ⑩ 六角レンチ



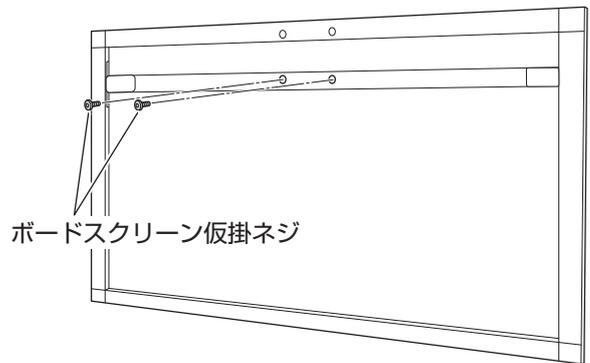
2. ボードスクリーン取付補助金具の切り欠きをボードスクリーン取付補助金具固定ネジのねじ山に差し込み、しっかりとネジを締めます。

- ⑦ ボードスクリーン取付補助金具×1個使用

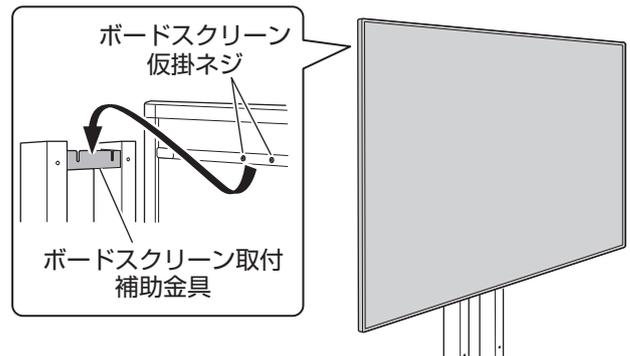


3. スクリーンボード背面上部の赤丸シールのついたねじ穴2か所に、ボードスクリーン仮掛ネジのねじ山を約10mm 残して取り付けます。

- ② スクリーンボード×1組使用
- ⑩ ボードスクリーン仮掛ネジ
(キャップボルト M6 × 20) × 2個使用
- ⑯ 六角レンチ



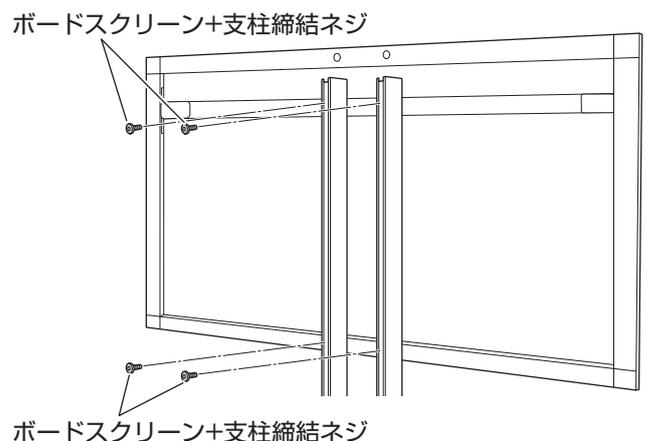
4. 正面からスクリーンボードを持ち上げ、ボードスクリーン仮掛ネジのねじ山を、支柱上部のボードスクリーン取付補助金具の切り欠きに差し込みます。ボードスクリーン仮掛ネジが、切り欠きにしっかり差し込まれていることを確認して手を離します。



5. スクリーンボード背面の支柱のねじ穴4か所に、ボードスクリーン+支柱締結ネジを取り付けます。すべてのネジをねじ穴に通し、仮止めしてからしっかりとネジを締めます。

- ・スクリーンボードのねじ穴が見えないときは、必ずスクリーンボードを手で支えてねじ穴を探してください。
- ・ネジ4か所を固定するまでは、スクリーンボードはボードスクリーン仮掛ネジ2本で仮固定されている状態です。スクリーンボードを傾けると、落下して破損やケガの原因となります。ご注意ください。
- ・ネジがねじ穴にまっすぐ入っていることを確認してからしっかりとネジを締めてください。ネジを斜めに締めるとねじ山が破損します。
- ・誤ってネジが支柱内に落下したときは、支柱下部よりネジが排出されます。

- ⑪ ボードスクリーン+支柱締結ネジ
(キャップボルト M6 × 16 P=1) × 4個使用
- ⑯ 六角レンチ



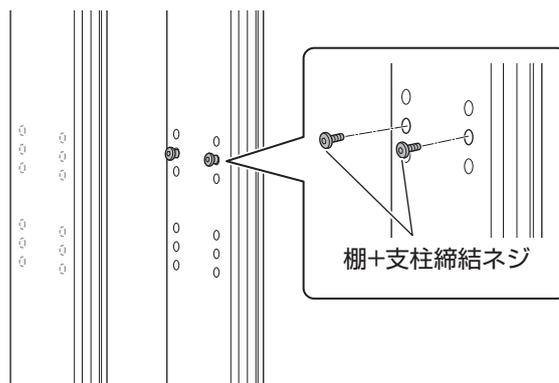
棚の取り付け

1. 支柱下部内側の上から2番目のねじ穴4か所に、棚 + 支柱締結ネジを取り付けます。
棚の取り付け高さは6段階あります。

⑫ 棚 + 支柱締結ネジ(ローヘッド M6)×4個使用

⑯ 六角レンチ

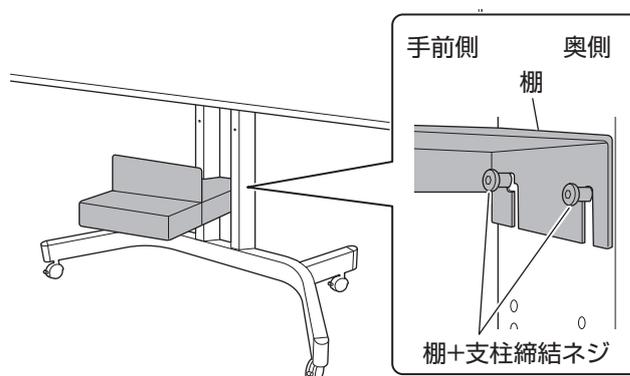
- ◆**注記** 支柱下部内側ねじ穴の上から3番目と4番目は少し間隔が空いています。



2. 棚の手前を持ち上げて、棚の切り欠きを棚 + 支柱締結ネジのねじ山に差し込み、奥へ押し込むように取り付けます。棚が固定していることを確認して、しっかりとネジを締めます。

④ 棚×1組使用

⑯ 六角レンチ



🔍**参照** スクリーンボードは下記の手順で10cm低く取り付けることもできます。

1. スクリーンボードの取り付け

スクリーンボード背面上部の**緑丸シール**のついたねじ穴2か所に、ボードスクリーン仮掛ネジのねじ山を約10mm残して取り付けます。(4ページ 手順3)

2. 棚の取り付け

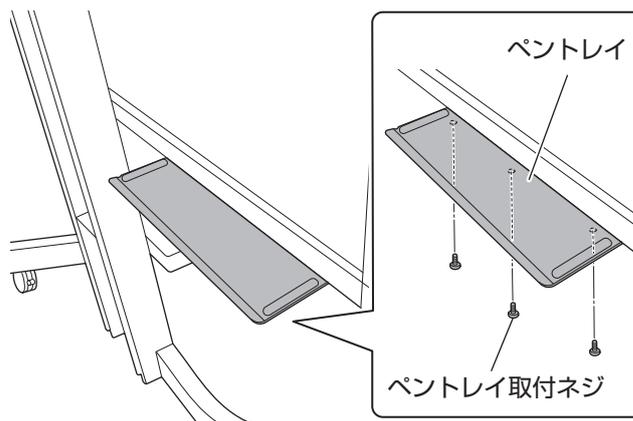
支柱下部内側の上から**5番目**のねじ穴4か所に、棚 + 支柱締結ネジを取り付けます。(本ページ 手順1)

ペントレイの取り付け

1. スクリーンボード正面の左側背面に、ペントレイの底面からペントレイ取付ネジで取り付けます。

⑤ ペントレイ×1組使用

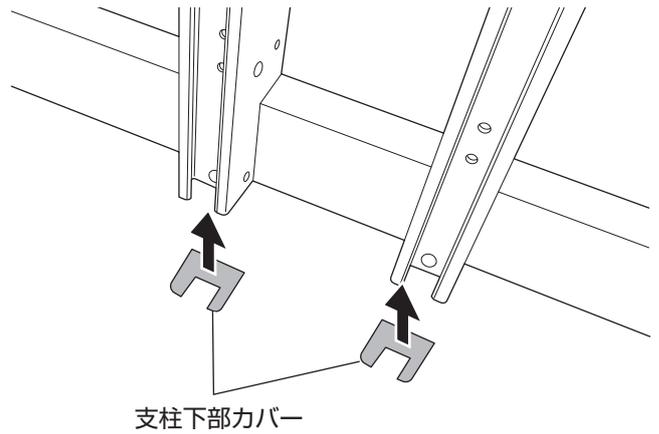
⑬ ペントレイ取付ネジ (M4 × 14 セムス P=3)
×3個使用



支柱下部カバーの取り付け

1. 支柱下部に支柱下部カバーを取り付けます。

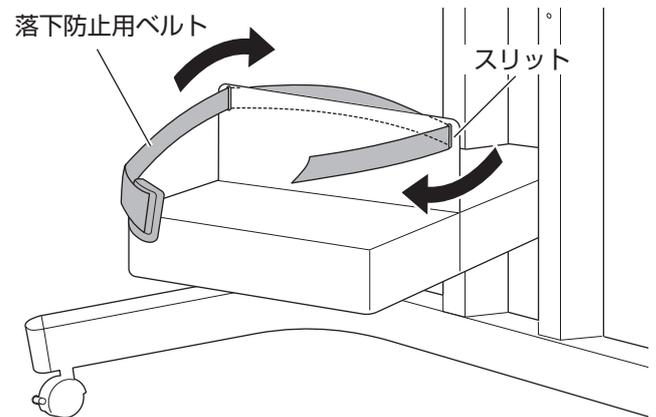
⑭ 支柱下部カバー×左右各1個使用



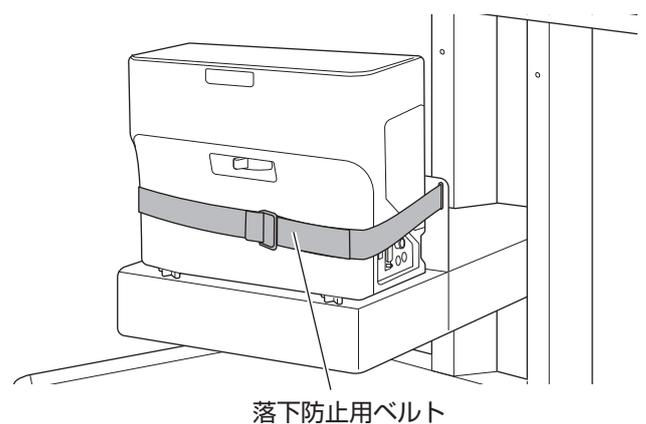
プロジェクターを載せる

1. 棚のスリットに、落下防止用ベルトをベルクロ部が外側になるように通します。

⑯ 落下防止用ベルト×1組使用



2. プロジェクターを棚に載せ、落下防止用ベルトを締めます。



投影画面を調整する

1. プロジェクターの電源をONにして、プロジェクターに内蔵されているテストパターンか、パソコンを接続して画像を投影します。

🔍参照 詳しくプロジェクター本体の取扱説明書を参照してください。

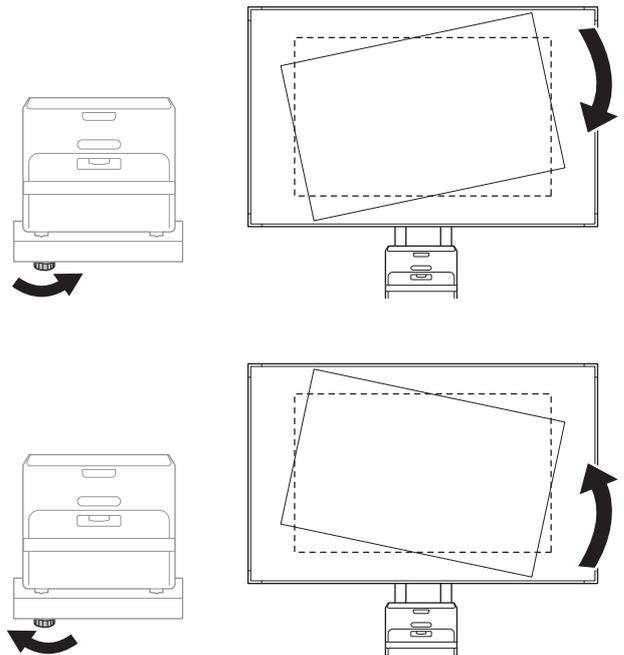
2. 棚底面の角度調整ノブを使って、投影画面の角度を調整します。

投影画面が右肩上がりになっているとき…

角度調整ノブを反時計方向に回します。

投影画面が左肩上がりになっているとき…

角度調整ノブを時計方向に回します。



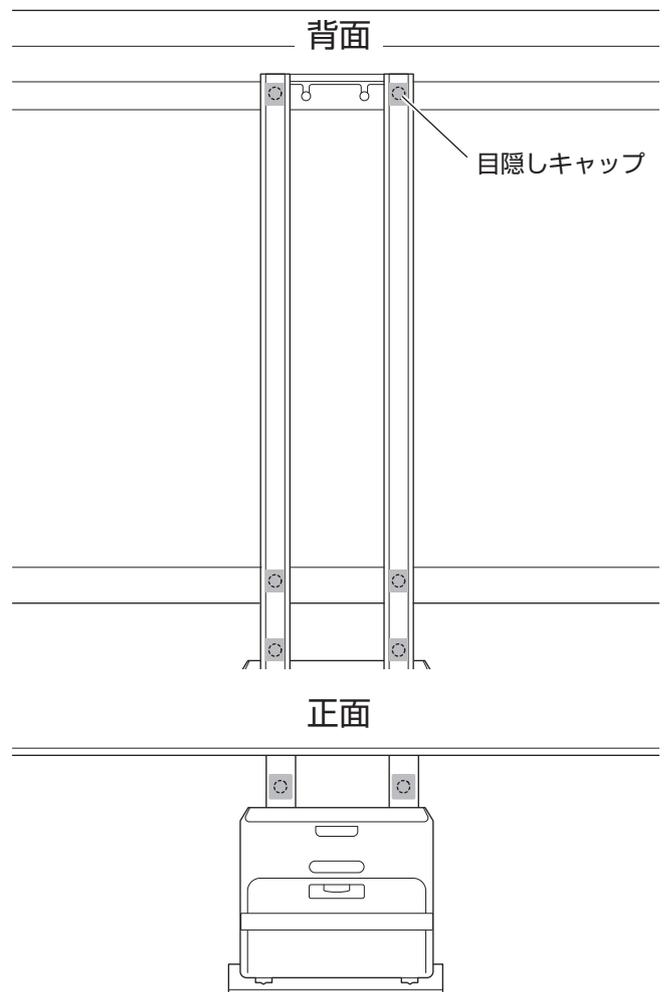
目隠しキャップの取り付け

1. 目隠しキャップを、スクリーンボード背面の支柱のねじ穴6か所と、正面の低い位置取り付け用ねじ穴2か所に貼り付けます。

※スクリーンボードを10cm低い位置で使用するときは、背面の支柱のねじ穴のみに貼り付けてください。

⑮ 目隠しキャップ×大6個、小2個使用

◆**注記** 目隠しキャップを取り付けずに使用すると、ねじ穴の切り欠きでけがをする原因となります。必ず目隠しキャップを取り付けてください。

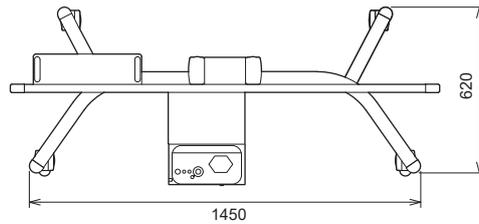


スクリーンボードのお手入れ方法

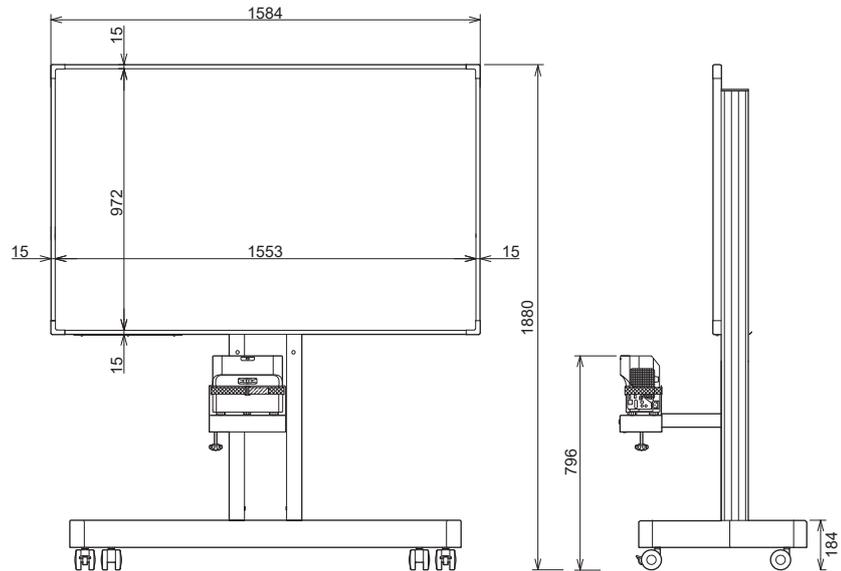
- スクリーンのお手入れは、乾いた柔らかい布で拭くか柔らかいブラシでほこりを払ってください。汚れがついたときは、薄めた中性洗剤液で軽く拭いたあとに水拭きをして自然に乾燥させてください。
- お手入れにはベンジン・シンナーなどの化学薬品は使用しないでください。スクリーンの表面が変質し、均一な映写効果が得られなくなります。

基本仕様

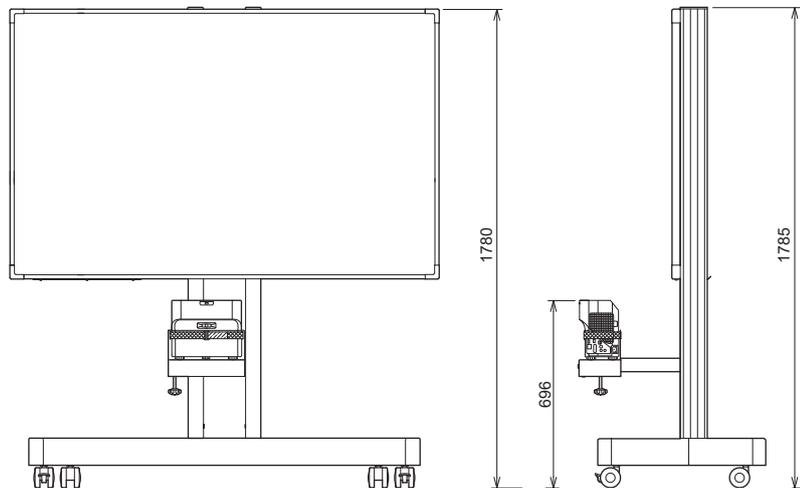
重量：45.0kg



通常取り付け時



10cm低い取り付け時



製造元・問い合わせ先

泉 株式会社 樹脂事業部 東京樹脂課 〒 141-0021 東京都品川区上大崎三丁目1番1号 JR 東急目黒ビル 15F TEL : (03) 5719-7482